

人権に配慮した相談対応を行うためのスキルアップ講座 「援助者のための支援 ～ストレスの緩和を考える～」

児童虐待やDV、職場におけるパワーハラスメントなど各種相談機関や相談窓口に寄せられる相談については、それぞれが抱える個別の問題の複雑化・多様化が見られます。

一方で、各種相談機関の相談員等においては、相談者からの反復継続的な相談などにより、自らの心身に強いストレスを被ってしまうという問題も生じています。

こうした中、相談援助者(各種相談機関の相談員等)が相談者の悩みに適切に対応するためには、様々な問題を相談者の人権の視点から対応する感覚を持つ必要があるほか、相談援助者自らのストレスの緩和についても考えていくことが重要になっています。

このため、静岡県では「援助者のための支援～ストレスの緩和を考える～」をテーマに各種相談機関や相談に係わる各種団体等の相談員や職員の方を主な対象として本講座を開催します。

講師

池田 暁友(いけだ としとも)氏

(EAPカウンセラー / 精神保健福祉士)



【プロフィール】平成9年 心理系大学卒業後、神奈川県にある単科の精神病院に勤め院内にて集団療法、外来にて心理検査を行う。平成12年 浜松市にある精神科診療所に勤め、外来カウンセリングやデイナイトケアに携わる。平成21年 精神障害者社会復帰施設にて就労・生活支援に携わる。平成24年 株式会社フジEAPセンター入社。カウンセリング、コンサルティング、研修講師、ストレスチェック実施業務を行っている。

日時

平成30年1月30日(火) 午後1時～午後4時

会場

プラサヴェルデ 4階 402会議室 (沼津市大手町1-1-4)

* JR沼津駅北口より徒歩3分程度です。会場には有料駐車場がありますが、駐車料金は受講者の自己負担になります。なお、講座受講者に限り、減額(100円/30分→50円/30分)の手続きが出来ます。会場まで駐車券を持参の上、受付に申しつけてください。

対象者

各種相談機関や相談窓口において相談業務に携わる方、各種業務において住民と接する方、人権について興味のある方

定員

50名

参加料

無料(要事前申込)

お申し込み方法

裏面の参加申込書によりお申し込みください。
(※申込期限:平成30年1月22日(月))

主催

静岡県人権啓発センター
(静岡県健康福祉部地域福祉課人権同和対策室)

会場案内図

